旧NETIS登録 CG-110014-A

連結ヒンジ型河川護岸用張ブロック

水理特性値証明書

cv絆の特長

環境への配慮

●大きな空隙部をつくることができるA配列は、植生が繁茂しやすく多様な河川環境を創ることが可能です。又、空隙部を小さくすることにより維持管理がしやすいB配列での施工も可能となり、河川の状況に適した環境創りができます。

カーブ施工も可能

●連結部のヒンジ構造により、カーブ施工も可能です。
●法長方向の製品設置距離の約7倍以上の半径で設置できます。

水中施工が可能

●河川工事につきものであった締め切り及び水替え工を必要とせず、水中での施工ができるため、全体的な工期及び工費の縮減が可能となります。

強固でかつ柔軟な構造

●連結部はヒンジ構造としているため、そのかみ合わせ構造により強固な構造となります。又、ヒンジ構造は自由に動く構造でもありますので、不陸に対し柔軟に対応できます。

連結金具が不要のかみ合わせ構造

●連結部のヒンジ構造は、ブロック本体に設けた凹凸部をかみ合わせる構造なので連結金具を必要としません。

護岸ブロック緩勾配規格選定一覧表

cv絆

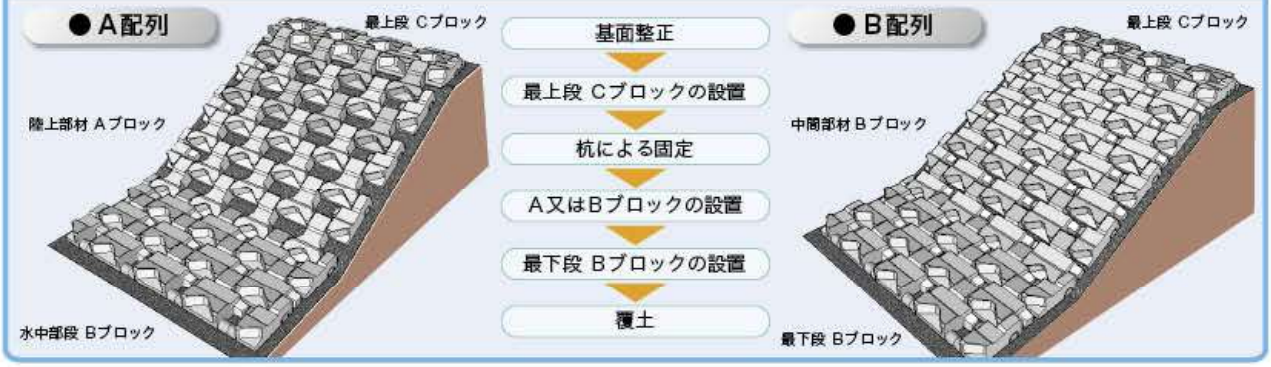
規　格	ブロック質量 (kg)	対応流速 (m/s)	明度低減	法面の植生	水際の植生	背後地透水性
250T－A	233	4.4	○	○	○	○
350T－A	323	4.8				
250T－B	313	4.6	○	△	△	○
350T－B	426	5.1				

×：期待できない
△：ある程度期待できる
○：期待できる

設計対応流速は護岸勾配1：2.0・設計水深5.0mでの計算値です。

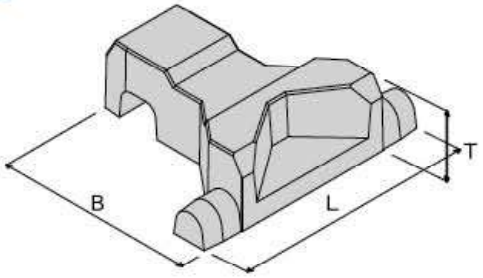
施工方法

施工方法：上から施工の場合（下から施工することも可能）

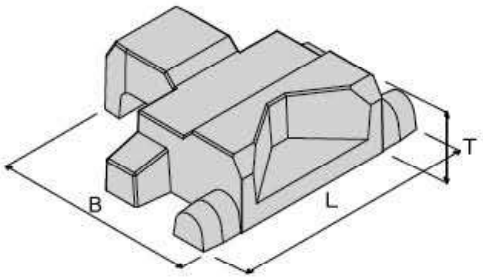


単体図

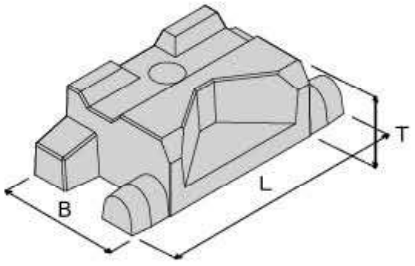
Aブロック



Bブロック

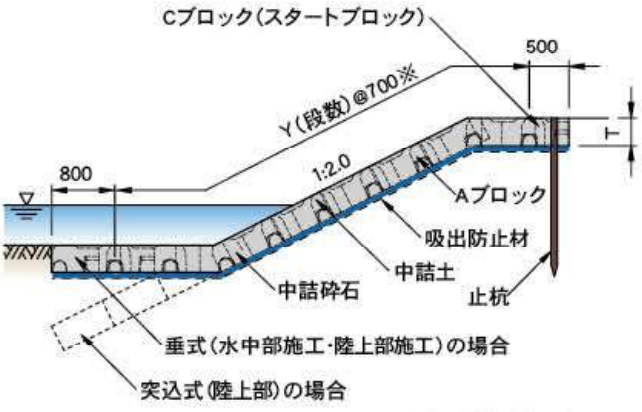


Cブロック



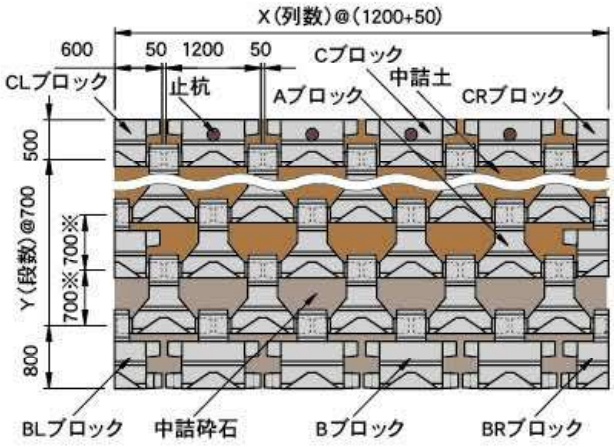
●端部用1/2ブロックもご用意しています。

標準断面図



※上から施工法面部710mm
下から施工法面部690mm

参考展開図



呼び名			参考質量(kg)	価格(円)	寸法(mm) L×B×T	中詰量(m³)	1m²当り 使用個数(個)	1m²当り 参考質量(kg)
陸上施工	350T	Aブロック	323		1200×1000×350	0.116	1.14	368
		Bブロック	426		1200×1000×350	0.071		
		Cブロック	334		1200×600×350	0.012		
	250T	Aブロック	233		1200×1000×250	0.084	1.14	265
		Bブロック	313		1200×1000×250	0.048		
		Cブロック	254		1200×600×250	0.006		
水中施工(吸出防止材付)	350T	Bブロック	426		1200×1000×350	0.071	1.14	485
	250T	Bブロック	313		1200×1000×250	0.048	1.14	356

※m²当りの数量はA・Bブロックをメインに施工する、植生タイプの数量です。
※中詰量は、製品天端面の1段下がった所まで投入した場合です。

cv絆

旧NETIS登録　CG-110014-A

施工例

A配列

B配列

水中施工

施工中

完　成

天端・法面部施工状況

法面部施工状況

垂部施工状況

覆土状況

曲線施工について

曲線施工の場合、製品同士に隙間をもたせて施工することで対応します。この時、連結ヒンジ部の凹部と凸部の重なりは、100mm以上重なるように施工して下さい。
内R、外Rそれぞれの場合の最少施工半径は、右記表のとおりです。

設置段数	法長方向 製品距離(m)	内R 最小施工半径(m)	外R 最小施工半径(m)
5段	3.4	R 20	R 15
10段	6.9	R 45	R 40
15段	10.4	R 70	R 65
20段	13.9	R 90	R 85
25段	17.4	R 115	R 110
30段	20.9	R 140	R 135

製品明度

規　　格	cv絆 Aブロック	cv絆 Bブロック
平均明度	3.5	3.5
証明書番号	―	0503号